

# ろんぶ<sup>ん</sup>ん

## 2018年11月8日放送：食欲の秋

### 論文①「日本語テクスチャー用語の収集」

著者：早川文代，井奥加奈，阿久澤さゆり，齋藤昌義，西成勝好，山野善正，神山かおる

日本食品科学工学会誌 52(8), 337-346, 2005-08-15 111(190)

※番組に登場した早川文代さんは農研機構に所属する上級研究員



左：論文プレゼンターの飯尾和樹（ずん）さん 右：論文著者の早川文代さん



人の感覚で食品の特徴を分析する「官能評価学」の観点から

“ふわふわ” “さくさく” などの食感表現445語を集めた

右端：ゲストの土居善晴さん

## 論文②「獲物を視覚的に認識したときの視床下部下葉摂食中枢の活性化」

英題: Activation of the hypothalamic feeding centre upon visual prey detection

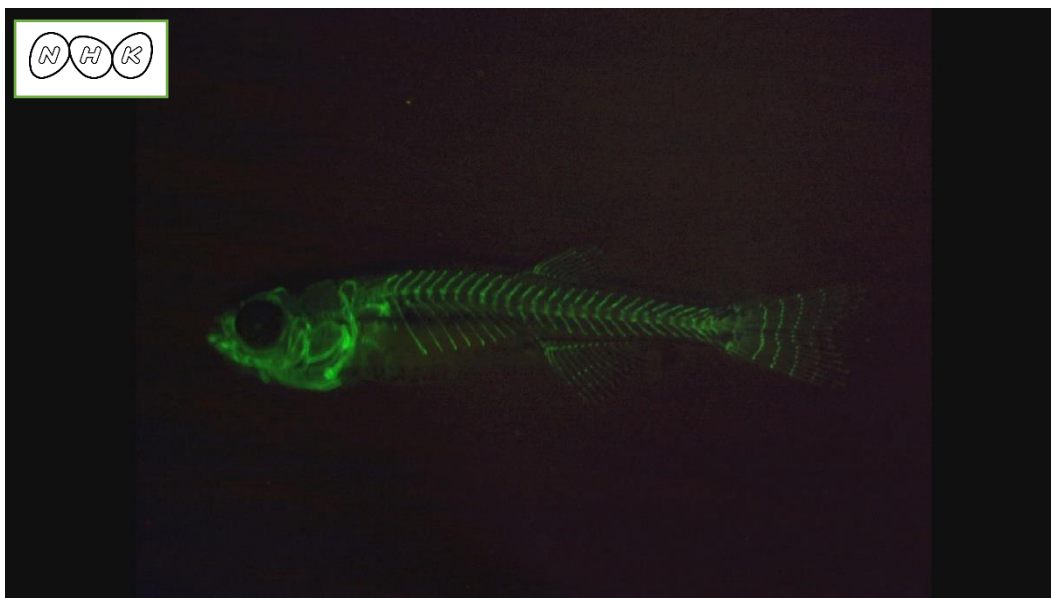
著者: Akira Muto, Pradeep Lal, Deepak Ailani, Gembu Abe, Mari Itoh & Koichi Kawakami

Nature Communications volume8, 15029 (2017)

※番組に登場した川上浩一さんは国立遺伝学研究所に所属する教授



右端が論文著者の川上浩一教授。ゼブラフィッシュという熱帯魚を用いて生まれて初めて食べ物を見たときの脳の動きを解明した。



川上教授が開発した遺伝子組み換え法で骨が緑色に光るようになったゼブラフィッシュ